

# 16 未来に続く快適で魅力あるまちづくりの推進について

【国土交通省】

## 長野県の状況

### ●未来に続く快適で魅力あるまちづくりの推進

- ・2050ゼロカーボン実現に向け脱炭素のまちづくりを県総合5か年計画のプロジェクトに位置付け、コンパクトシティやグリーンインフラを推進
- ・UR都市機構との包括協定締結や、公民学が連携した「信州地域デザインセンター（UDC信州）」を設置し、県が積極的に関与して市町村を支援し、魅力あるまちづくりを推進

#### 取組

##### ○脱炭素のまちづくり

- ・信州まちなかグリーンインフラ推進計画を策定（R3.4）  
まちなかグリーン化を推進し、県内主要都市でエリアビジョンを策定中
- ・県独自にまちなか快適空間創出事業の実施（R4～）  
中心市街地の再生やウォークアブルなまちづくりにより、コンパクトシティを推進
- ・広域シェアサイクル社会実験などによる脱炭素への取組を実施

##### ○市町村の魅力あるまちづくりを支援

- ・信州地域デザインセンター（UDC信州）を開設（R元.8）  
これまでに34市町村から57件のまちづくり相談を受け、状況に応じた支援を実施

##### ○個性を活かした魅力とにぎわいのある都市公園の整備推進

- ・都市公園の運動施設を第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の総合開閉会式会場及び競技会場に選定



グリーンインフラの一例  
（公園駐車場の緑化）



UDC信州による  
広域シェアサイクル社会実験の実施

## 課題

- 脱炭素のまちづくりを推進し、2050ゼロカーボン実現に向け、都市計画道路や都市公園整備、市町村が進める都市構造再編集中支援事業へのまちづくりに必要な財源の確保が必要
- 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の総合開閉会式会場及び競技会場に、県内都市公園のうち17公園が選定されており、大会の安全な開催、円滑な運営に向けて、都市公園の運動施設の整備、老朽化した施設の改修が必須

### <都市構造再編集中支援事業(市町村事業)>

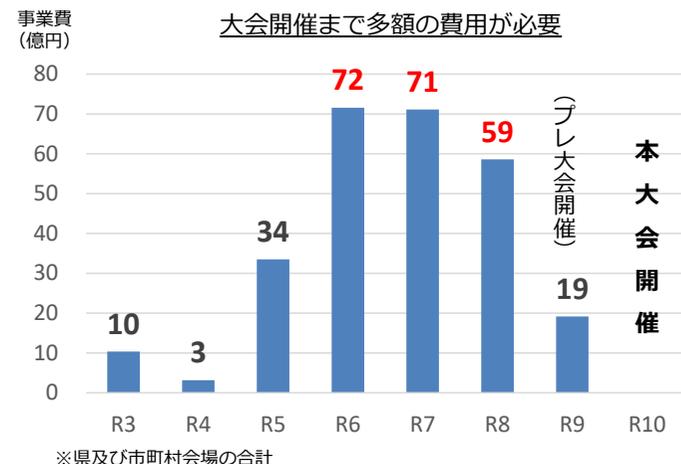


【野沢地区(佐久市)】

松本平広域公園陸上競技場（昭和52年度供用開始）  
国スポ総合開閉会式会場及び陸上競技会場



第82回国スポ・第27回全障スポ関連施設整備に係る事業費



## 提案・要望

### 1 快適で魅力あるまちづくりのための予算措置

都市計画道路や都市公園の整備推進、市町村が進める都市構造再編集中支援事業など、まちづくりに必要な予算を確保すること

### 2 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催に伴う施設整備への支援

国民スポーツ大会開閉会式会場及び各競技会場の施設整備に必要な予算を確保すること